

平成30年度

武雄市教育委員会点検評価報告書

(平成29年度分)

## はじめに

武雄市教育委員会では、平成27年度に市長部局と協議・調整を行い、「武雄市教育大綱」を策定しました。教育大綱「組む」及び基本指針「0歳からの郷土愛」、「徹底的な家庭支援」、「21世紀型スキル」を踏まえ、

「幼児期からの子どもたちの知・徳・体を高く調和させる教育の推進」

「市民一人ひとりの生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進」

「明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造」

「豊かな学びを支える教育環境の整備」

「協働する市民総参加による教育の推進」

の5つの基本目標を掲げ、各種の事務事業に取り組んできました。

一方、教育委員会が効果的な教育行政を推進していくためには、自らの活動を点検・評価し、公表することが重要です。

このため、平成19年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、平成20年度から毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況について、点検及び評価を行い、その結果を報告書として、議会に提出するとともに、市民の皆様へ公表することとされています。

このことから、教育委員会では、平成29年度に実施した各種の事務事業が効率的かつ、有効的に行なわれてきたかを点検・評価し、課題や取組みの方向性について、点検評価報告書としてまとめました。

この点検・評価結果を、市民の皆様へ公表するとともに、今後の武雄市教育行政の一層の充実、推進へとつなげていきたいと考えています。

皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成30年9月

武雄市教育委員会

## ＜ 目 次 ＞

1	点検・評価に当たって	2
	・平成 29 年度武雄市の教育施策の体系	3
2	平成 29 年度の具体的施策、評価委員からの指摘事項・ご意見	
	・意見書	4
	・基本目標Ⅰ 幼児期からの子どもたちの 知・徳・体を高く調和させる教育の推進	6
	・基本目標Ⅱ 市民一人ひとりの生きがいを高める 生涯学習・生涯スポーツの推進	1 2
	・基本目標Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造	1 5
	・基本目標Ⅳ 豊かな学びを支える教育環境の整備	1 7
	・基本目標Ⅴ 協働する市民総参加による教育の推進	1 8

### 1 点検・評価に当たって

#### 1 点検評価の対象

今回実施した点検評価の対象は、平成 29 年度武雄市の教育基本方針に基づき実施した学校教育関係、子育て関係、生涯学習・スポーツ関係、歴史・文化関係及び地域との連携等の各種事務事業を対象としました。

#### 2 点検評価の方法

- (1) 点検評価に際しては、必要性、効率性、有効性、公平性等の観点から分析し、課題や問題点、今後の改善点について示すこととしました。
- (2) 点検評価に際し、その客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方など 5 人で構成する教育委員会評価委員会を設け、様々なご意見、助言をいただきました。

評価委員会委員の方々は次のとおりです。

委員長	甲 斐 今日子
副委員長	山 口 左 内
委 員	後 川 静 枝
委 員	江 越 勝 幸
委 員	馬 場 桂 子

(順不同、敬称略)

# H29 武雄市の教育 施策の体系

【基本方針】	【基本目標】	【重点事項】	【具体的施策】
<b>武雄市教育大綱 「組む」</b> ～未来を担うすべての子どもを主人公に～ 指針① 0歳からの郷土愛 指針② 徹底的家庭応援 指針③ 21世紀型スキル	<b>基本目標Ⅰ</b> 幼児期からの子どもたちの知・徳・ 体を高く調和させる教育の推進	1 確かな学力の育成	(1)学力の現状把握と指導の充実、土曜日等の効果的な活用 (2)家庭学習習慣の定着 (3)読書活動の推進 (4)外国語教育の推進
		2 ICT教育の推進	(1)ICT機器を活用した教育環境の整備・充実
		3 豊かな心の育成	(1)道徳教育の充実 (2)不登校やいじめ、問題行動への対応と相談体制の充実 (3)人権・同和教育の充実 (4)特別支援教育の推進 (5)健康教育の推進 (6)情報モラル教育の推進
		4 たくましい身体の育成	(1)基本的な生活習慣の定着 (2)食育の推進 (3)体力・生涯体育の基礎づくり
		5 幼・保・小・中・高連携の推進	(1)幼・保・小連携の推進 (2)小・中連携の推進 (3)幼・保・小・中・高連携の推進
		6 子ども・子育て支援の推進	(1)教育・保育の充実 (2)子ども・子育て支援事業の充実 (3)総合的放課後対策の推進 (4)乳幼児期からの地域との絆づくり
		7 子どもの貧困対策	(1)子どもの未来応援計画の推進
		8 教職員の資質や指導力の向上	(1)教職員研修の実施 (2)勤務規律の保持・徹底とメンタルヘルス対策の強化 (3)教職員の意識改革の推進
		9 社会の進展に対応した教育の推進	(1)新たな学校づくりの推進 (2)ユニバーサルデザイン教育の推進 (4)環境に配慮した教育の推進
		<b>基本目標Ⅱ</b> 市民一人ひとりの生きがいをも てる生涯学習・生涯スポーツの推進	1 明日を担う青少年教育の推進
2 生涯学習の推進	(1)学習機会の提供 (2)重要文化財等企画展の充実 (3)地域連帯感の醸成 (4)人権尊重社会の形成		
3 生涯スポーツの推進	(1)スポーツ推進委員による生涯スポーツの推進 (2)基礎体力向上の推進 (3)障がい者スポーツの普及推進 (4)総合型地域スポーツクラブの活動支援 (5)トップアスリートとの交流推進 (6)各種生涯スポーツ大会の誘致 (7)スポーツ情報の発信		
<b>基本目標Ⅲ</b> 明日につながる伝統文化の継承と 多彩な文化の創造	1 市民文化の振興と継承	(1)文化活動の育成・推進 (2)芸術文化事業の充実	
	2 文化財の保護・伝承と活用	(1)国・県・市指定史跡等の環境維持と活用 (2)史跡おつぼ山神籠石の整備 (3)無形民俗文化財の支援と発表会の充実 (4)文化財資料の調査と指定 (5)開発と埋蔵文化財保護との調整 (6)古武雄再発見の取り組み	
<b>基本目標Ⅳ</b> 豊かな学びを支える教育環境の整 備	1 安全・安心な教育環境の整備	(1)安全・安心な環境づくり (2)安全教育の徹底	
	2 教育施設・設備の充実	(1)教育施設・設備の点検、整備 (2)安全・安心な学校づくり (3)安心して学べる快適な社会教育施設づくり (4)子育て支援のできる図書館づくり	
<b>基本目標Ⅴ</b> 協働する市民総参加による教育の 推進	1 地域のよさや伝統を生かした教育の推進	(1)地域を生かした教育活動の推進 (2)地域に根ざした学校運営の推進 (3)地域文化の継承と文化財保護意識の高揚	
	2 学校・家庭・地域・諸機関・事業所などとの連携の推進	(1)学校教育活動の公開 (2)地域・関係機関との連携強化 (3)コミュニティスクール推進事業 (4)キャリア教育の推進	
	3 教育委員会の積極的な情報公開	(1)教育委員会の会議の公開 (2)公民館活動の積極的な公開 (3)教育委員会の点検評価	

歴史と文化と地域が育む心豊かなまちを目指して

## 意 見 書

武雄市教育委員会は、平成 29 年度武雄市教育の基本方針として、一人ひとりが豊かな人間性を培い、生涯にわたって自ら学ぶ意欲を養うなど、子どもたちの生きる力を育むとともに、進展する社会に創意を凝らして対応し、文化の創造や産業の振興などの社会や地域の発展に貢献できうる心身ともにたくましい市民の育成を目指して、5つの基本目標を掲げ、各種施策に取り組まれています。

本意見書は、武雄市教育委員会が平成29年度に実施した教育委員会活動及び事務事業の自己点検・自己評価結果について、「武雄市教育委員会点検・評価シート」及び関連資料に基づいて、武雄市教育委員会評価委員会が評価したものです。

7月10日、8月1日及び8月21日の3回にわたり評価委員会を開催し、具体的施策ごとに執行されている各種事業の目標、自己点検・自己評価の視点や方法の適切さ、目標の達成度に対する自己評価の適切さ、課題、改善策等について検討を行いました。

その結果、自己点検・自己評価は、事業成果・実績をもとに課題・問題点を明らかにしており、それらに対する評価委員会としての評価は、目標に対し達成していると判断しました。個々の事業に対しては、若干の意見を付していますので、次年度以降の改善の参考にしてください。

武雄市教育委員会においては、全小中学校へのタブレット端末の無償配布や官民が連携した花まる学習など、教育行政において先進的な事業を展開しておられますが、基本となる事業についても停滞なく行っているかどうか、次の点に留意していただくようお願いいたします。

一つ目は、子どもたちの学習到達状況について、学習状況調査の結果を、今後も引き続き、学校及び市で分析し、施策に活かすようにしていただきたい。

二つ目は、学校の安全・安心については、他市でブロック塀の倒壊等もあり、通学路等の点検の際には、防災（地震・大雨等）の視点を追加し、達成度100%になるように、しっかり行ってください。

三つ目は、不登校やいじめ・問題行動については、それらの原因や背景について、個別にしっかり把握し、対応を検討してください。

四つ目は、スマイル学習など ICT を活用した学習方法については、どの学年にどのような教材を実施するか先生方とともにしっかりとした研究を行い、そのうえで子どもたちにとって、最も効果的な形で実施してください。

最後に、市教育委員会では、様々な施策が行なわれていますが、検証の時期が近付いており、専門家等によるしっかりした検証・分析により、次の施策に繋げていただくことをお願いします。

教育行政を取り巻く環境は日々変化し、今後事務事業の点検・評価の必要性はもとより、それらの精緻化が求められます。武雄市教育委員会が、教育行政を取り巻く環境の変化を的確に把握するとともに、今回実施した点検・評価を踏まえ、平成 30 年度以降の武雄市教育行政の一層の充実・発展に取り組まれることを願っています。

平成 30 年 8 月 21 日

武雄市教育委員会  
教育長 浦 郷 究 様

武雄市教育委員会評価委員会  
委員長 甲 斐 今日子

## 基本目標 I 幼児期からの子どもたちの知・徳・体を高く調和させる教育の推進

### 【重点事項 1】 確かな学力の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 学力の現状把握と指導の充実、土曜日等の効果的な活用</p> <p>①学習状況調査などの結果を分析し、指導方法の工夫・改善に努めるとともに、前年度正当率を上回るよう指導の充実を図ります。</p> <p>②土曜日等の効果的な活用を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆分析については、各学校からの報告を受け、それを市としてどう対処するのか、PDCAサイクルのA（アクション）を行ってほしい。特に、各学校では詳細な分析が難しいので、しっかりと分析を行って今後の指導につなげていただきたい。現在実施している取組みの効果についても分析を行って検証する必要があると思われる。</li> <li>◆学習状況調査の結果を分析し、授業展開の中で個人差に応じた丁寧な指導をお願いします。</li> <li>◆各学校の「良い取組み」があれば紹介してほしい。</li> </ul>
<p>(2) 家庭学習習慣の定着</p> <p>①学年に応じた家庭学習目標時間を設け、家庭学習の習慣を身につけさせます。</p> <p>②スマイル学習（武雄式反転授業）の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆家庭学習の習慣が重要であり、これまでも取組みを行っているので、家庭と連携し、その検証を行う必要があると思われる。</li> <li>◆家庭と連携して、家庭学習の手引きを効果的に活用しながら家庭学習時間の確保に努めてほしい。</li> </ul>
<p>(3) 読書活動の推進</p> <p>①朝の読書活動や読書ボランティアの活用を通して、読書の楽しさを伝えます。また、全学校で朝読書や本の読み聞かせを推進します。</p> <p>②読書の楽しさと必要性を伝えながら読書意欲の向上を図ります。また、武雄市図書館との連携と活用を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆読書の習慣を身につけるためにも、大変良い取り組みであるので継続して実施していただきたい。</li> <li>◆こども図書館と連携して読書の楽しさや読書の必要性を伝えてほしい。</li> <li>◆活字に接する習慣があるほど、学力が高い傾向にあるとのデータがある。読み聞かせや新聞を読むなど。</li> <li>◆学校側が何を望んでいるか調査することが必要。</li> </ul>
<p>(4) 外国語教育の推進</p> <p>A L Tの活用、小学校での外国語活動などを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新学習指導要領に対応した取り組みに向けて、成果を検証して進めていただきたい。</li> <li>◆更なる外国語活動の充実に努めてほしい。</li> </ul>

## 【重点事項 2】 ICT教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) ICT機器を活用した教育環境の整備・充実</p> <p>電子黒板やタブレット端末、学習支援システム等を活用した授業により学習意欲の向上と学力向上を目指します。</p>	<p>◆ICT機器を活用した教育環境の充実が図られ、子ども達の学習意欲の向上や学力向上に繋がっていると思われるが、取り組みと学力向上との関連についても検証する方策を検討していただきたい。</p> <p>◆ICT機器のスキルを学び、授業の中で効果的な活用を図ってほしい。</p>

## 【重点事項 3】 豊かな心の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 道徳教育の充実</p> <p>全学校において道徳の時間の充実に努め、保護者へ授業を公開します。</p>	<p>◆保護者への授業公開を推進されていることは、今後も続けていただきたい。</p> <p>◆中学生ともなると親が授業参観に来るのを嫌がると思っていたのに、保護者の参観率が上がっているのはすばらしいと思う。</p> <p>◆豊かな心の育成に欠かせない道徳の授業を多くの人に参観してもらい、地域・家庭で子ども達の行動を道徳の授業を通して見守ってほしい。</p> <p>◆規則正しい生活習慣のある子供の成績は、概して良好な点にも注目すべきである。</p>
<p>(2) 不登校やいじめ、問題行動への対応と相談体制の充実</p> <p>①学校・家庭・地域等が連携して、「いじめ」「不登校」「問題行動」への早期対応や教育相談の充実に取り組み、未然防止に努めます。</p> <p>②不登校児童生徒を減らすため、目標を設定し、関係機関が連携した取り組みを進めます。</p> <p>③法の整備に伴い、武雄市「いじめ対策条例」を作成し、いじめの根絶を図ります。</p>	<p>◆いじめ事案等については、100%解決、未然防止に努めてほしい。</p> <p>◆不登校児童を少なくするように、小・中連携でより一層取り組むよう強く要望する。</p>
<p>(3) 人権・同和教育の充実</p> <p>人権・同和教育への理解を深めるため、積極的に校内外での研修に参加し、指導の充実に努めます。</p>	<p>◆研修会に参加して人権意識の高揚に努めてほしい。</p>
<p>(4) 特別支援教育の推進</p> <p>学校生活支援員を配置し、支援を必要とする児童生徒に対して、きめ細かな指導、支援を行います。</p>	<p>◆支援員の配置など充実した取り組みがなされている。今後もきめ細かな対応をお願いしたい。</p> <p>◆きめ細やかな指導・支援の取り組みを継続してほしい。</p>

<p>(5) 健康教育の推進</p> <p>性教育、防煙教育、がん教育、薬物乱用防止などの健康教育を保護者、地域と一体となって取組みます。</p>	<p>◆今後も関係機関との連携を図り、推進していただきたい。</p> <p>◆防煙・薬物乱用防止については、地域の薬剤師・校医さんなどを活用して更なる取組みをお願いする。また、性犯罪、性暴力防止についても啓発に努めてほしい。</p>
<p>(6) 情報モラル教育の推進</p> <p>情報機器の取り扱いについて、児童生徒が適切な対処ができるよう情報モラル教育に取組みます。</p>	<p>◆ICT 機器の活用には情報モラルの修得が必要であるので、今後も積極的に情報モラル教育の推進に努めていただきたい。</p> <p>◆これまで以上に青少年町民会議やPTA（連合）と連携・協力して取組んでほしい。</p> <p>◆児童、生徒の情報量はとても早く、保護者がついていけないのが現状である。いちごっこになるが、保護者への情報モラル教育も今以上に行っていくしてほしい。</p>

#### 【重点事項 4】 たくましい身体の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 基本的生活習慣の定着</p> <p>保護者との連携・協力により、「早寝・早起き・朝ごはん運動」を推進し、基本的生活習慣を身に付け、食の質を向上させる取組みを進めます。</p>	<p>◆長期休業中の基本的生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の乱れが学校生活に影響を及ぼさぬよう、家庭と連携・協力して取組んでほしい。</p>
<p>(2) 食育の推進</p> <p>①学校給食の指導を充実させ、「食」の自己管理能力や望ましい食習慣の定着を目指し、食育の充実に積極的に取組みます。</p> <p>②「たけおの食の日」などを通じて、ふるさとの食材の素晴らしさを児童生徒に伝えます。</p> <p>学校給食での県産物の利用促進を図ります。</p> <p>③自校方式学校給食の充実</p>	<p>◆「武雄の食の日」については、子どもや保護者に食について考えさせる良い方法だと思われる。取り組みの趣旨を十分理解してもらえよう今後も周知・広報に努めていただきたい。</p> <p>◆朝日小の朝食摂取率 100%は素晴らしい。お腹が空いては勉強に集中出来ない。他の学校でも是非そのヒントを見習ってほしい。</p> <p>◆地元食材の素晴らしさやありがたさ、生産者の気苦労などを児童生徒に伝えてほしい。</p>
<p>(3) 体力・生涯体育の基礎づくり</p> <p>体力テストの結果等を踏まえ、体力向上に努めます。</p>	<p>◆体力向上に努めてほしい。スポーツチャレンジは、児童の所属感や連帯感を高め、担任の学級・学年づくりに大きな影響を及ぼすと思われる。</p>

**【重点事項 5】 幼・保・小・中・高連携の推進**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 幼・保・小連携の推進</p> <p>幼・保・小連携に関する具体策を年間計画に盛り込み、計画的に推進します。</p>	<p>◆幼・保・小との連絡会を充実してほしい。</p>
<p>(2) 小・中・高連携の推進</p> <p>中学校による出前授業、小・中連絡会などを行い、小中の連携・強化に取り組めます。また、高校生との連携を推進します</p>	<p>◆これまで通り、きめ細やかな連携をお願いする。</p> <p>◆小中、中高との連絡会を充実してほしい。</p>
<p>(3) 幼・保・中・高連携の推進</p> <p>園児・中学生・高校生・支援者の学び・連携の強化に取り組めます。</p>	<p>◆これまで通り、きめ細やかな連携をお願いする。</p> <p>◆育ちあい講座の継続と充実に向けてほしい。</p>

**【重点事項 6】 子ども・子育て支援の推進**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教育・保育の充実</p> <p>乳幼児期の重要性や特性を踏まえ、発達に応じた質の高い教育・保育を提供します。</p>	<p>◆教育環境の整備と計画的な保育士・幼稚園教諭資格取得の広報に努めてほしい。</p>
<p>(2) 子ども・子育て支援事業の充実</p> <p>すべての家庭が安心して子育てができるよう、様々な社会環境の変化に対応した子育て支援を充実します。</p>	<p>◆子育て支援の取組みは大変充実しているように思う。社会問題となっている子どもの貧困や虐待などの対策としても子育て支援は今後ますます重要になってくると思われるので一層の推進をお願いしたい。</p> <p>◆男女共同参画がうたわれてから何年にもなるが、結婚してからも女性が働くことはとても大変だと思う。今年からは病児・病後児保育も市内が始まり、行政としては大変と思われるが、しっかり対応していただきたい。</p> <p>◆社会環境の変化に対応した子育て支援の充実を期待する。</p>
<p>(3) 総合的放課後対策の推進</p> <p>① 放課後子ども総合プランの推進 ② 全ての就学児童が放課後等を安全安心に過ごし、多様な体験・活動を行えるよう進めます。</p>	<p>◆支援員の確保と児童間のトラブル防止、安全・安心な環境づくりに努めてほしい。</p> <p>◆支援員の充実に努めてほしい。</p>

<p>(4) 乳幼児期からの地域との絆づくり</p> <p>①乳幼児期の発達支援 検診の際、栄養面、健康面についての指導・助言を行います。</p> <p>②保護者の学習機会の充実 家庭での教育力向上のため保護者のニーズにあった支援をします。</p> <p>③子育て支援者の質の向上 子どもの健やかな発達を支援するため支援者の質の向上や、保護者支援について研修します。</p> <p>④地域の子育て支援の充実 子育て支援者交流会の実施、地域の子育て親子の交流・支援、情報提供をします。</p> <p>⑤ブックスタート(おひざでよんで!)事業の推進 乳児(4ヶ月児)を対象に、絵本を通して親子の心の交流を深め、心安らぐ時間を共有してもらうよう事業を継続します。</p>	<p>◆子育て支援の取り組みは大変充実しているように思う。社会問題となっている子どもの貧困や虐待などの対策としても子育て支援は今後ますます重要になってくると思われるので、一層の推進をお願いしたい。</p> <p>◆赤ちゃんを優しく抱きながら、笑顔で母親と話す中学生を多く見かける。</p>
--	--

### 【重点事項 7】子どもの貧困対策

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 子どもの未来応援計画の推進</p> <p>次世代を担う子どもたちが、環境に左右されることなく、教育機会の均等を図るため、実態把握と必要に応じた対策を行います。</p>	<p>◆教育委員会だけでなく、福祉分野と連携し市全体として取り組んでもらいたい。</p> <p>◆今後も継続的实施のための体制づくり(人材と財源の確保)をお願いしたい。</p>

### 【重点事項 8】教職員の資質や指導力の向上

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教職員研修の実施</p> <p>教職員の自主的研修の推進及び支援を行い教師の指導力向上に努めます。</p>	<p>◆今後も教員の研修の機会を確保していただきたい。</p> <p>◆教職員が課題を持って研修に努め、更なる教育実践を積み重ねてほしい。</p> <p>◆学力向上には、学校の役割も大きい。家庭学習の支援や手厚い個別指導など。</p>

<p>(2) 服務規律の保持・徹底とメンタルヘルス対策の強化</p> <p>①教職員としての職務上、身分上の義務の遂行に努めます。</p> <p>②勤務時間の適正化を図り、教職員のメンタルヘルスの対策強化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆教師の多忙化対策の取組みの推進をお願いしたい。長時間勤務にならないような学校風土の形成が必要であると思われる。</li> <li>◆最近では教職員の勤務時間についてもいろいろ論議されていると聞く。子どもの教育を考えた時、元気で明るい先生でいてもらう為に、出来るだけ残業を減らし効率の良くやってほしい。</li> <li>◆法令順守に努め、県民の信頼を失わないように気を引き締めて職務にあたってほしい。</li> <li>◆教職員の勤務時間の適正化については、積極的な対策と成果を期待する。</li> </ul>
<p>(3) 教職員の意識改革の推進</p> <p>① 評価育成システムを活用し、教職員一人ひとりの個性や特性を伸ばし、信頼される教職員の育成を目指します。</p> <p>② 教職員の情報教育に関する資質や指導力の向上に努めます。併せて、事務の共同実施を推進し、学校の活性化に努めます。</p> <p>③ 教育課程を見直し、放課後の指導時間を増加させ教職員が子どもとふれあいじっくり向き合う場を確保するよう努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆意識改革のためにも時間的な余裕が必要である。教師の多忙化対策の取組みの推進をお願いしたい。</li> <li>◆学習指導・生活指導・教育相談等の時間が確保できるような教育課程の見直しに努めてほしい。</li> </ul>

### 【重点事項 9】 社会の進展に対応した教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 新たな学校づくりの推進</p> <p>公立学校に「民」のノウハウや活力を融合させた新しい学校づくりで、21世紀を生き抜く力を育む教育を推進していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の方だけでなく、保護者の方にも理解を得られるよう配慮をお願いしたい。</li> <li>◆市が何を望んでいるか、明確な指示をお願いしたい。</li> <li>◆今後、大規模校が行う予定なので、支援員の配置だけでも大人数となる。効率的な運営と関係者に十分な理解が得られるよう説明してほしい。</li> <li>◆今後も計画的な事業の推進に努めてほしい。</li> </ul>
<p>(2) ユニバーサルデザイン教育の推進</p> <p>学校教育の中で、ユニバーサルデザインをテーマとして、他者を思いやる心など豊かな人間性を育む取組みを、関係機関と連携して行い、その理解と普及実践化に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆今後もユニバーサルデザインやバリアフリーに関する授業や行事を実施してほしい。</li> </ul>
<p>(3) 環境に配慮した教育の推進</p> <p>節電、節水、リサイクルの周知や、学校内外の清掃作業等の取組みを、関係機関と連携して行い、地球環境に配慮した指導・実践に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆今後も特色ある学校の実践（環境教育・ボランティア活動など）を継続してほしい。</li> </ul>

## 基本目標 II 市民一人ひとりの生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進

### 【重点事項 1】 明日を担う青少年教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 青少年事業の推進</p> <p>① トムソーヤプランの推進 武雄市青少年育成市民会議（町民会議）の活動を通じて、学校・地域・家庭が連携した事業を推進します。</p> <p>② 地域のリーダー育成 子どもたちの体験活動を通じて、学校や地域におけるリーダーの育成を行います。</p> <p>③ 事業の啓発、保護者への学習機会の提供 地域の青少年育成事業の取り組みを発表することで青少年育成事業の啓発を行います。また、保護者のために学習機会の提供を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆トムソーヤフェスティバルは、児童生徒の発表の場であり多くの方々に見てもらいたい。もっと観客が多くなるよう努力してほしい。</li> <li>◆ジュニアリーダーの取り組みは、これからも重要になってくると思われるので、継続するよう努力してほしい。</li> <li>◆事業の啓発と参加者を増やす取組みに努めてほしい。</li> <li>◆市の教育キャンプ場である眉山キャンプ場の利用による青少年育成を考えて欲しい。</li> <li>◆市の教育施設をもっと利活用してほしい。</li> </ul>
<p>(2) 義務教育期から高校期の体験学習の機会提供と支援</p> <p>①地域間交流やボランティア活動等の社会参加機会の拡充 区民会議等を通じて子どもたちへの地域行事などへの参加を推進します。</p> <p>②青少年育成市民会議への支援 地域・家庭と連携し、子どもたちの安全確保や有害環境から守る取組みを支援します。</p> <p>③指導者養成事業の充実 子ども会活動などを支援する指導者の研修会を実施します。</p> <p>④放課後子どもプラン推進事業の実施 子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進します。</p> <p>④ 公民館と学校教育の連携 社学連携による子どもたちの体験学習や地域活動を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆青少年町民会議まではしっかり活動が理解されていると思うが、区民会議についてはまだ一部の地域しか活動できていないように思われる。特に、武雄町は町自体も大きく、なかなか浸透していない。何か良い方法がないものか対策を考えてほしい。</li> <li>◆支援員の確保と研修に努め、安全・安心な児童クラブ、子ども教室に努めてほしい。</li> <li>◆公民館と学校との連携を強化し、児童生徒の体験活動を充実していく。</li> </ul>

<p>(3) 青年期における学習・活動の機会拡充</p>	
<p>①ジュニアリーダーの育成及び活動機会の充実  研修会などを充実し、公民館等を通じて活動の場を増やすよう努めます。また、リーダーの加入促進に努めます。</p> <p>②学習機会の提供・支援  多くの仲間との絆づくりが出来る学習機会の場を提供します。また、経済的理由により大学等への就学が困難な者への支援を行います。</p>	<p>◆ジュニアリーダーの活動は子どもの成長にとっても役立つと思われる。是非、リーダー養成を続けてほしい。</p> <p>◆今後も奨学資金の貸与の実施と継続に努めてほしい。</p>

**【重点事項 2】 生涯学習の推進**

<p>具体的施策</p>	<p>評価委員からの指摘事項・ご意見</p>
<p>(1) 学習機会の提供</p> <p>① 出前講座メニューの充実・講座の実施  身近で分りやすい充実した講座を提供します。</p> <p>② 学習団体への支援強化  公民館サークル等への支援を行います。</p> <p>③図書館・歴史資料館のサービスの向上  市民価値の高い図書館サービスの充実を図ります。また、各種講演会をはじめ子ども司書講座、古典講座、古文書講座、読み聞かせ会等を実施し、その充実を図ります。  「こども図書館」を活用した子ども向け講座等の充実  子育て応援機能をもった「こども図書館」を建設する。</p> <p>⑤ 図書館・歴史資料館企画展の充実  武雄の歴史・文化・伝統など、歴史的特性を紹介し、郷土武雄について再認識再発見してもらうために企画展を開催します。  また、企画展資料を中心に、HPで紹介したり、ギャラリートークなどを開催し広報活動に努めます。</p> <p>⑥ 公民館活動の充実  地域支援員を配置し、自治公民館活動への支援を行います。</p>	<p>◆今年、明治維新150年。佐賀藩の中でも武雄領がどうして秋田と繋がったのか等知りたいことが一杯ある。そういう郷土の歴史を知るために図書館・歴史資料館は頑張ってもらいたい。</p> <p>◆今年から武雄町でも花まる学習会が始まり、町の公民館はその事務局になると聞いている。今でも事務量は多かったのに、大変だと思われる。地域支援員の配置はとても大事な事だと思うので、今後も継続してほしい。</p> <p>◆今後も図書館・歴史資料館での展示や講座、講演会等の実施とその内容の充実に努めてほしい。</p> <p>◆更なるHPによる広報活動に期待する。</p>

<p>(2) 重要文化財等企画展の充実</p> <p>国重要文化財の武雄鍋島家洋学関係資料を活用し、定期的な展示を計画します。</p>	<p>◆今後も武雄鍋島家の資料展示内容の充実に努めてほしい。</p>
<p>(3) 地域連帯感の醸成</p> <p>①生涯学習市民講師事業の推進 生涯学習市民講師の派遣事業を推進します。</p> <p>③ 異世代間交流の促進 地域の行事などへの積極的な参加を勧め、安全・安心な地域づくりを推進します。</p>	<p>◆今後も異世代交流の積極的な推進に期待する。</p>
<p>(4) 人権尊重社会の形成</p> <p>① 市民や企業・団体などを対象とした啓発活動の推進 人権問題学習会や出前講座を開催し、人権意識の高揚を目指します。</p> <p>②人権問題講演会や研修会の開催と参加奨励 「人権フェスタ in たけお」の開催と内容の充実に努めます。 人権・同和問題についての正しい理解・認識と自らの課題として意識向上を目指します。</p> <p>④ 学校人権・同和教育との連携 市内小・中学生から人権標語を募集し、人権標語展を開催します。</p> <p>⑤ 人権標語作品集と人権標語ステッカーの作成 市民各層への啓発活動を促進します。</p>	<p>◆人権問題学習会の実施と継続に期待する。</p> <p>◆児童生徒の人権標語作品の募集と作品表彰の実施と継続に期待する。</p>

### 【重点事項 3】 生涯スポーツの推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) スポーツ推進委員による生涯スポーツの推進</p> <p>①市スポーツ推進委員連絡協議会においてニュースポーツ研修を行い、各町での普及活動を計画的に行います。</p> <p>②普及活動の総括の場として、全市的な交流を図るために市スポーツ・レクリエーション祭を開催します。</p>	<p>◆ニュースポーツの普及活動に努め、市スポレク祭の充実に努めてほしい。</p> <p>◆小学校では親子ふれあい行事にニュースポーツ研修で、スポーツ推進員が参加することもあるが、学校行事等に組み入れたり、今以上にスポーツ推進員の活用をしてもいいと思われる。</p>

(2) 基礎体力向上の推進 児童の基礎体力の向上を図ります。	◆児童の基礎体力向上に向けた取組みの継続に努めてほしい。
(3) 障がい者スポーツの普及推進 市福祉部局、福祉関係団体等との連携により、日常的にスポーツをする障がい者のすそ野拡大を図ります。	◆障がい者スポーツを楽しむ施設環境の整備の充実に努めてほしい。
(4) 総合型地域スポーツクラブの活動支援 事業メニューの充実、運営体制の強化、財源の安定化を図りながら、独立したクラブ運営を目指します。	◆年齢に応じて気軽に参加できるクラブの運営に努めてほしい。
(5) トップアスリートとの交流推進 関西大学や各種競技団体との連携を密にし、市内で自主トレを行うトップアスリートとの交流等を積極的に図ります。	◆児童生徒にトップアスリートとの交流を通してスポーツの楽しさ、技術の素晴らしさを学んでほしい。より一層の推進を期待する。
(6) 各種生涯スポーツ大会の誘致 各種生涯スポーツに関し、コンベンションを前提とした大会を市内で開催できるよう、関係各所との連携を図ります。	◆各種生涯スポーツ大会の誘致に引き続き取り組んでほしい。
(7) スポーツ情報の発信 各種メディアを利用し、スポーツに関する情報を広く市民に提供します。	◆生涯スポーツの高まりを目指してスポーツ情報の発信に努めてほしい。

### 基本目標 Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造

#### 【重点事項 1】市民文化の振興と継承

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
(1) 文化活動の育成・推進 武雄市文化連盟に属する各種文化団体の活動を支援し、文化会館・山内改善センター・北方公民館を主会場に文化祭や美術展覧会を開催します。 弁論大会を開催し、子どもたちに自分の意見や体験発表の場を設けます。 こどもあーとDEスマイルオフィスを実施し、子どもの夢や個性・能力を知ってもらい、地域の方々に子どもたちと市民の交流を通じて、地域の活性化を図ります。	◆展示場所が減少するが引き続き事業の開催と継続に努めてほしい。

<p>(2) 芸術文化事業の充実</p> <p>公募により図書館・歴史資料館の企画展示室を個人・団体に貸し出し、武雄の優れた文化活動を広く市民に紹介するよう努めます。</p> <p>市民が参加・企画する、たけお音楽祭などを継続して支援します。</p> <p>優秀映画・クラシックのコンサート等の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供します。</p>	<p>◆引き続き事業の推進と内容の充実に努めてほしい。</p>
--	---------------------------------

**【重点事項 2】文化財の保護・伝承と活用**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 国・県・市指定史跡等の環境維持と活用</p> <p>①国・県・市が指定する史跡・天然記念物の環境の維持・保全に努めます。特に窯跡の保全対策を強化します。</p> <p>②武雄鍋島家洋学関係資料を適正に管理します。</p>	<p>◆引き続き事業の継続に努めてほしい。</p>
<p>(2) 史跡おつぼ山神籠石の整備</p> <p>史跡おつぼ山神籠石保存整備計画に沿って整備を進めるための準備作業を行います。</p>	<p>◆引き続き事業の継続に努めてほしい。</p>
<p>(3) 無形民俗文化財の後継者育成と発表会の充実</p> <p>国・県・市の補助金や各種財団の助成金制度について情報を提供し、保存会活動を支援します。</p> <p>また、武雄市伝統芸能保存連絡協議会を中心に、後継者育成を目的とした発表の場の提供を図ります。</p>	<p>◆補助金や助成金を確保し、武雄市伝統芸能を通して後継者育成に努めてほしい。</p>
<p>(4) 文化財資料の調査と指定</p> <p>本市に所在する重要な文化財を後世に伝えるため、物件の調査を行います。また、文化財保護審議会を定期的に開催し、本市の取り組み状況について説明します。</p>	<p>◆引き続き事業の継続に努めてほしい。</p>
<p>(5) 開発と埋蔵文化財保護との調整</p> <p>土地の開発に関し、埋蔵文化財保護との調整・指導を行い、埋蔵文化財の保護に努めます。</p>	<p>◆引き続き事業の継続に努めてほしい。</p>

<p>(6) 古武雄再発見の取り組み</p> <p>武雄市における古陶磁の調査研究を進め、活用を推進するために、古陶磁専門家等による古武雄再発見プロジェクト会議を開催します。</p> <p>また、古陶磁片を中心とした市内出土遺物の再整理を行い、基礎調査を進めます。</p>	<p>◆古武雄再発見プロジェクト会議を通して、武雄の「宝」である文化財の保護と活用に期待する。</p>
--	---

## 基本目標 IV 豊かな学びを支える教育環境の整備

### 【重点事項 1】 安全・安心な教育環境の整備

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 安全・安心な環境づくり</p> <p>① P T A等と連携・協力して、不審者、声かけ事案等から子どもたちを守ります。</p> <p>② 通学路の安全確保のため、学校・家庭・地域社会の協力体制のもと、日常点検等を行い、交通事故等の未然防止に努めます。</p>	<p>◆通学路の安全点検については、交通安全の観点に防災（地震・大雨等）の視点を追加し、達成度100%となるよう点検を行ってほしい。</p> <p>◆武雄小学校区では、ゾーン30の指定がされ、歩道が無い所にはグリーンの歩道が描かれていて、子ども達は其のうえを歩いて登下校している。以前に比べてとても安全になっていると感じている。</p> <p>◆学校、地域のボランティア、P T A等の協力を得て、児童生徒の登下校・休日等の生活を交通・防災の視点から見守っていく。</p> <p>◆通学路の安全・防災点検を実施し、児童生徒の安全を確保してほしい。道路工事の情報（長期休業中）を把握して交通事故・防災事故防止に努めてほしい。</p>
<p>(2) 安全教育の徹底</p> <p>① 「自分の身は自分で守る」意識の定着を目指し、防犯ブザーの所持徹底を図ります。</p> <p>② 「全ヘル運動」を実施し、自転車に乗るときのヘルメット着用を推進します。</p> <p>③ 安全に関わる訓練を行い児童生徒の危機回避能力を高めます。</p> <p>④ インターネットやスマートフォン等の利用に関するモラルの育成に積極的に取り組みます。また、関係機関、保護者と連携し、児童生徒に適正な利用の指導を行います。</p>	<p>◆地域と連携し、各学校で更なる安全教育の徹底をお願いします。</p> <p>◆SNS の怖さを保護者にももっと知らせないと、保護者はスピードについていけないと思う。</p>

**【重点事項 2】 教育施設・設備の充実**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教育施設・設備の点検、整備</p> <p>①学校環境衛生の基準に基づき、定期検査、臨時検査及び日常の点検を行い、学校における環境衛生の管理に努めます。</p> <p>また、公民館・スポーツ施設の定期検査や日常的な点検調査を行い、安全で快適な施設の維持管理に努めます。</p> <p>②児童生徒が安心して学べる学校生活空間づくり、安心して遊べるための環境整備に努めます。</p> <p>また、誰もが利用しやすいよう、バリアフリーなどにも配慮した施設づくりに努めます。</p>	<p>◆地震や水害などの自然災害が相次いでいる現在、予想を超えた災害に見舞われることもあるので、一層施設の点検を充実させていただきたい。</p> <p>◆随時・定期・臨時点検のもと、引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(2) 安全・安心な学校づくり</p> <p>①学校施設・設備の定期点検、日常点検で危険箇所や劣化の状況を調査し、安全・安心な学校施設・設備の維持管理に努めます。</p> <p>②耐震診断の結果、I s 値（注1）が0.7未満の学校施設の耐震化を図ります。</p>	<p>◆随時・定期・臨時点検のもと、引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(3) 安心して学べる快適な社会教育施設づくり</p> <p>公民館、スポーツ施設をはじめとする社会教育施設の整備については、計画的に取り組めます。</p>	<p>◆引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(4) 子育て支援のできる図書館づくり</p> <p>・子育て支援のできる「こども図書館」の建設に取り組みます。</p>	<p>◆子ども図書館の活用と一層の充実に期待している。</p> <p>◆こども図書館の事業を充実させ、利用者のニーズに応えるように努めてほしい。</p>

**基本目標 V 協働する市民総参加による教育の推進**

**【重点事項 1】 地域よさや伝統を生かした教育の推進**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 地域を生かした教育活動の推進</p> <p>地域の「人」「もの」を教育活動で積極的に活用します。</p>	<p>◆引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>

<p>(2) 地域に根ざした学校運営の推進</p> <p>地域行事への児童生徒の参加を積極的に推進します。</p>	<p>◆秋祭り（彼岸籠り）の浮立に多くの児童生徒が取り組んでいる。</p> <p>◆参加することにより、地域の方との距離が近くなり、大きな自信につながる。</p> <p>◆小中学校では、地域行事への参加の為に代休などを充てているようだが、参加意識の低い生徒も見受けられる。子どもクラブとの連携をはかってみるのはいかがでしょうか。</p>
<p>(3) 地域文化の継承と文化財保護意識の高揚</p> <p>史跡や伝統文化等が市民にとって身近な学習教材となるよう、出前講座等で現地を案内する機会を増やします。また、文化財への理解を深めてもらうため、老朽化した説明板について修理、更新を進めます。</p> <p>文化財防火デー火災防衛訓練に協力し、貴重な文化財を保護する精神を育むよう努めます。</p> <p>武雄らしい風土（歴史的環境）を守り、市民自らが文化財に対する理解を深める文化財保護思想の醸成・高揚を図ります。</p>	<p>◆引き続き事業の継続に努め、文化財保護思想の醸成・高揚を図ってほしい。</p>

## 【重点事項 2】 学校・家庭・地域・諸機関・事業所などとの連携の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 学校教育活動の公開</p> <p>① 「学校評議員」「学校関係者評価」を活用し、学校教育活動を積極的に公開します。</p> <p>② 学校リーフレットや学校ホームページ等で児童生徒の様子を保護者や地域に積極的に公開します。</p>	<p>◆学校HPの更新に努めてほしい。</p> <p>◆学校が公開する情報については、学校間で差がないようにしてほしい。</p> <p>◆行政による指導・研修等行ってほしい。</p> <p>◆先生方だけでなく、支援員等の協力で情報公開できるよう考えてほしい。</p>
<p>(2) 地域、関係機関との連携強化</p> <p>・地域、関係機関との連携を深め、地域学校協働本部の立ち上げなど地域全体で学校を核とした協働活動に取り組みます。</p>	<p>◆引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(3) コミュニティスクール推進事業</p> <p>・学校・地域・保護者が一体となった学校運営協議会の運営を、より強固な体制に構築します。</p>	<p>◆引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(4) キャリア教育の推進</p> <p>市内外の企業・事業所等や市民の協力を得ながら、職場体験学習を充実させます。武雄の先輩の力を教育活動に活かします。</p>	<p>◆毎年、職場体験学習に入る前に、地域のボランティア講師を活用して、話し方や掃除等の検定を行い、教育活動を充実させている（中学校2年生）。</p>

**【重点事項 3】 教育委員会の積極的な情報公開**

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教育委員会の会議の公開</p> <p>教育委員会会議の開催日程などを広報し、会議への傍聴を積極的に働きかけ、会議録の公表に努めます。</p>	<p>◆積極的な情報公開をお願いする。</p> <p>◆引き続き事業の実施に努めてほしい。</p>
<p>(2) 公民館活動の積極的な公開</p> <p>各町公民館から、より地域に密着した行事、話題や出来事などを、公民館だよりやホームページなどで積極的に公開します。</p>	<p>◆公民館間で情報公開に差がでないよう、職員のスキルアップ研修等を進めてほしい。</p> <p>◆公民館だよりが定期的に発行されており、地域の情報が得られている。</p>
<p>(3) 教育委員会の点検評価</p> <p>教育委員会での自己点検・自己評価を行い、外部の有識者で構成する評価委員会の意見を添えた「武雄市教育委員会点検評価報告書」を市議会へ提出するとともに、市民の皆様へ公表します。</p>	<p>◆積極的な情報公開をお願いする。</p>